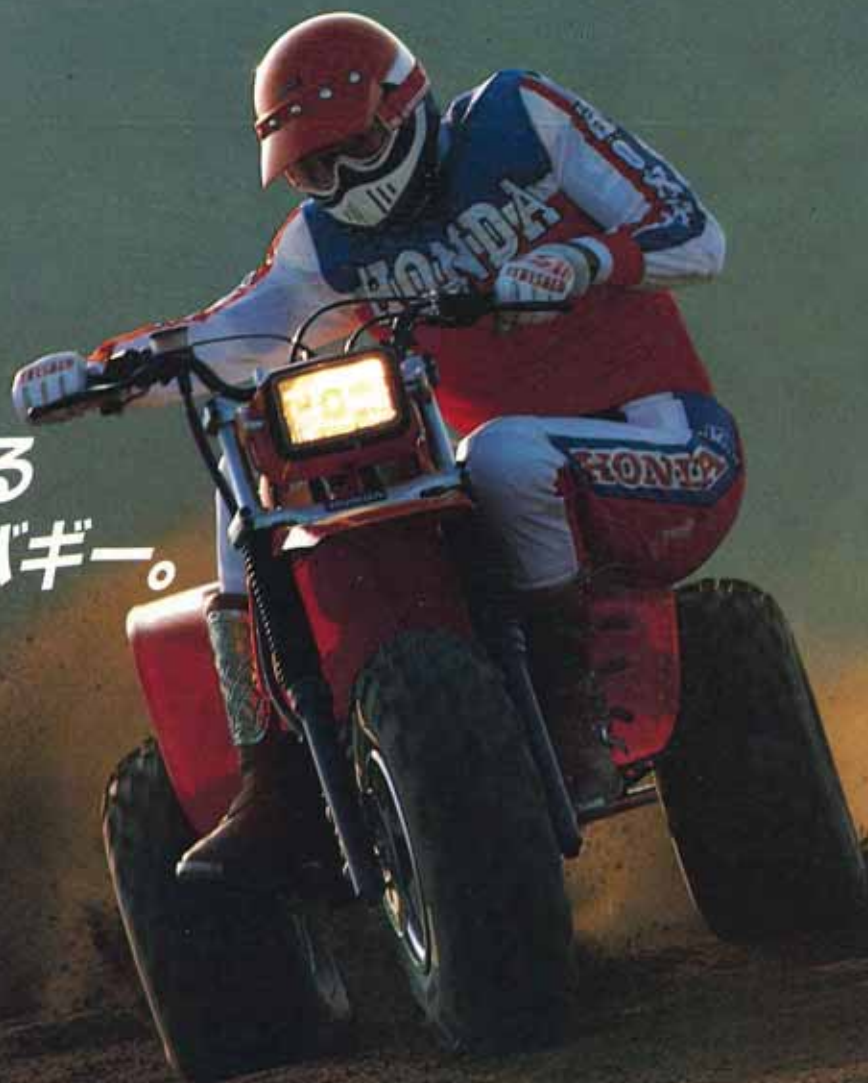


HONDA®

新登場

ATC200X / ATC70

豪快、大地にアタックする
3輪スポーツ・バギー。



エキスパート・ライダーのために誕生。
先鋭メカあふれるコンペティティブ・マシン。



ATC200X

ATCシリーズの最強モデル、ついに登場。さまざまな3輪スポーツ競技に応える、いわば、レース仕様のATC。4サイクル・モトクロッサー、XRの血をひく、高出力18馬力のエンジン搭載。強力な前後油圧式ディスクブレーキ、さらに前後ともサスペンションをもつ足まわりなど、すべてが先鋭メカ。本格派マシンだ。



ダート、泥地、雪上…大地はすべてATCのラウンド。 ランドスポーツの世界を大きく広げた。

2輪とはまったく異なる乗り味と走り方を楽しむスポーツ。それが3輪スポーツ・バギーATCだ。
砂地、泥地、草原、雪原など、さまざまな大地で爽快な走りが満喫できる。
カラダをいっぱいに使って乗りこなすその面白さは、知れば知るほど夢中になる。
ATCシリーズは新登場のレース仕様のATC200X
ニュータイプの、初心者・女性にも扱いやすいミニ・サイズのATC70を揃えている。
性能・装備も充実。いま大地でATCを豪快にあやつる、
これが一番新しいモータースポーツなのだ。





4サイクル・モトクロスー
XR200Rのエンジンをベースにした、
高出力4サイクルOHCエンジン。



XR200Rのエンジンをベースとした、パワフルな4サイクルOHCエンジン。18PSのハイパワーと、中・低速域でのず太いトルクは、豪快な3輪スポーツ走行を実現している。コーナーでのダイナミックな立ち上がり、ストレートでのグイグイ引

ける加速感、さらに耐久レースなどでの、見事なまでのタフネスぶり。点火は強力かつ安定した点火性能を発揮するCDI方式を採用。確実ですばやい始動が可能。

高い走破性をもたらす、フロント・エアサスペンション。

コイルスプリングに加圧エアをプラス。ストローク初期の動きにはソフトに反応し、大きなショックにも全屈しにくいというクッション特性が得られる。アクスルストロークは185mm。ハードランでしっかりと路面をとらえ、高い走破性、すぐれた路面追従性をもたらす。

本格アジャスタブル機構を採用した、リザーバー付リアダンパー。

モトクロスーなどに使われる本格タイプ。減衰力を低下させる気泡が発生しにくく、キックバックが少ないガス/オイル分離加圧式。しかも、ダイヤルひとつで減衰



フロント、リアとも強力な制動力を発揮する
油圧式ディスクブレーキを装備。

強力なパワーに応え、ブレーキには前後とも油圧式ディスクブレーキを装備。ライダーの微妙なブレーキコントロールにも適確に作動。はげしいレースシーンで、力強い武器となる。



高い剛性を誇るセミダブルクレードルフレーム。

ガッツあふれる走りが、思う存分に楽しめる。200Xにふさわしい高剛性のセミダブルクレードルフレーム。もちろん、トータルにバランスされた、軽量設計。

力を4段階にセッティングできるアジャスタブル機構付。アクスルトラベルは170mm。加えて、強く軽い角型断面スイングアームを採用。荒地などですぐれた踏破力を生む。

ワイルドランも、軽快。
前後アルミホイールとスキッドプレート。



よりシャープな3輪スポーツ走行をめざして、前後とも軽量なアルミホイールを装着。軽快な足まわりがギャップでの走破性を高めている。さらに堅牢な高張力鋼板のスキッドプレートがエンジンを石などからしっかりとガードする。

通級アクションに不可欠の、レバー方式のスロットル。路面状況がめまぐるしく変化する大地での走り。そのためハンドルグリップは、しっかり握っていなければならない。だからATCは、レバータイプのスロットルを採用。親指だけでスロットルコントロールができる。コーナリングなどで、パワーアクションが要求される時にも、確実なアクスルワークをもたらしてくれる。

クラッチレバーは、便利なパーキングロック機構付。傾斜地などで、リアブレーキを駐車ブレーキに生かすシステム。ロック・ボタンを押し、クラッチレバーをいっばいに引き、パーキングレバーをレバーブラケットにセットすればOK。車から離れるときに便利。



ハイスピード・ランに応える、
超低圧バルーン・ノビータイヤ。

高速レース走行を考慮したニュータイヤ。4輪車の約10

分の1という空気圧で、砂地、泥地などをダイナミックに走破する。独特のタイヤパターンはすぐれたトラクションを引き出す。また、この超低圧タイヤはサスペンションの役割も果たし、地面からの衝撃を吸収する。

コンペティティブ・マシンならではの、数多くのスポーツ仕様。

- 軽く高剛性なジュラルミン鍛造フォークブリッジ。上下2本締めで強度もアップ。
- コーナリング時に体重をしっかりとささえる、ホンダ独自の、ロング・ステップ。しかも滑りにくい歯形タイプ。



- エンジンへたくみに冷却風を導くエア・ガイド。
- 美しく、強靱なポリエチレン樹脂製のフロント、リアのフェンダー。
- 砂ほりの侵入しにくい、シュノーケル型のエアクリーナー。
- 明るい60W/60Wを誇るスクエア型ヘッドライト。
- 左ハンドル集中式の、扱いやすいライト/キル/コンビネーションスイッチ。
- 操作性を高めた、ドッグレッグタイプ・ブレーキレバー。
- ガソリン残量が確認しやすい、大口径タンクキャップ。
- ワンタッチで脱着できるシート。エアクリーナーのメンテナンスがラク。シートは寒さにも硬質化しにくいウーリーナイロン製を採用。
- チェンジショックをやわらげ、チェーンの耐久性を高めるファイナルドリブンダンパー。
- タフなシールドタイプのチェーン。
- 取り回しの楽なリアキャリアパイプ。

初心者や女性にも扱いやすいミニ・サイズ。 ライト&コンパクト設計が光る70。

ATC70

自由にあやつれる軽量・コンパクトな小粒なボディ。初めてATCに乗る方にも、十分楽しめるよう、使いやすさを第1に考えた設計。もちろん、走りの性能は本格的。



※写真のATC70(リフレクター付)は輸出仕様です。

パワフル&タフな、
4サイクルOHCエンジン。

ワイルドランドでその実力をいかんなく発揮する、4サイクルOHCエンジン。低速トルク重視の扱いやすい出力特性。しかも自動遠心クラッチを装備。クラッチレバーの操作がいらず、ATCライディングをより身近なものにしている。さらに、不整地などでのエンジン始動が容易な



リコイルスターターを採用。またアクセルリミッターを装備し、テクニックに合わせ、そのパワーを制御することができる。

泥や水を寄せつけない、高い気密性を持つ
カバードタイプのリアブレーキ。

カバードタイプだから、ガッツいっばいに泥地や雪上などを駆けまわれる。大胆なアクションの後でもすぐれた制動力を発揮。

ATC独特の走りを引き出す、
超低圧バルーン・ノビータイヤ。

砂地、泥地、草原はもちろん、雪原さえダイナミックに走破する。そのヒミツは空気圧が4輪車の約10分の1という超低圧タイヤ。独特のパターンは、すぐれたトラクションを引き出す。しかも地面からのショックを吸収し、サスペンションの役割も果たす。

強靱で、鮮やかなカラー
フロント、リア樹脂製フェンダー。

鮮やかなフェンダーは、ポリエチレン樹脂製。温度変化

に強く、しなやかで、耐衝撃性にもすぐれている。

自在なATCアクションのために、
スロットルはレバー方式。

ATCの操縦には、2輪とはまったく異なったテクニックが要求される。ライダーの体重移動がコントロールの大きな決め手。そのために、常にハンドルをしっかりと握れるよう、スロットルはレバー方式を採用。

ブレーキレバーは、
便利なパーキングロック機構付。

リアブレーキレバーをいっばいに引き、パーキングレバーを、レバーブラケットにセットすればOK。傾斜地などでの、駐車ブレーキとして便利に使用できる。



さらに数多くの
ATCスポーツ仕様。

- タンクキャップは運搬時などでのガソリン洩れを防ぐエア密閉ノブ付。
- 寒さにも硬質化しにくいウーリーナイロン製のシート。
- 取り回しの楽なリアキャリアパイプ。



- エキパイの熱から足をガードするエキパイ・プロテクターを装備。
- 足元をガードするフットガード付のステップ。



主要諸元	ATC200X	ATC70
全長×全幅×全高(mm)	1,850×1,050×1,040	1,300×800×800
軸距(mm)	1,210	895
最低地上高(mm)	125	85
乾燥重量(kg)	128	77
エンジン型式	4サイクルOHV単気筒	4サイクルOHV単気筒
排気量(cc)	192	72
内径×行程(mm)	65×57.8	47×41.4
圧縮比	9.6	7.5
最高出力(PS/rpm)	18/8,000	3.4/7,000
最大トルク(kg-m/rpm)	1.7/6,000	0.42/3,000
登坂能力	約30度	約26度
始動方式	プライマリキック	リコイルスターター
点火方式	ODI	マグネット
変速機形式	常時噛合式5段リターン	自動通心4段リターン
燃料タンク容量(L)	9.7	4.3
フレーム形式	セミダブルレール	バックボーン
懸架方式	(前)テレスコピック/(後)スイングアーム	前後ともリジッド
キャスター(度)/トレール(mm)	22/35	20/32
タイヤサイズ	(前)23.5×11-8/(後)22×11-8	前後とも16×8-7
ブレーキ形式	前後とも油圧式ディスク	後のみリーディングブレーキ
ヘッドライト(H/L)	60W/60W	なし

車体色: ATC200Xセラミックホワイト/パッションレッド、ATC70パッションレッド
標準現金価格(一部税別) ATC200X ¥350,000/ATC70 ¥145,000

※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。
※ATCシリーズは一般道路での走行はできません。私道、社寺の境内、公園、海辺、農道、林道、堤防など、人や車が入り出できるところは一般道路とみなされます。この車が走っても良い場所は相当限定されますので十分ご注意ください。※登録してナンバープレートを取得することはできません。



お求めやすく便利な(ホンダクレジット)をご利用ください。

わずかな現金とかんたんな手続きで、ホンダのバイクが
お求めいただけます。(クレジットカードはいりません)

Hello! Good Rider

身につけよう。安全走行のためのルールとマナー。

●ヘルメットを正しくかぶりましょう。

ヘルメットはJIS、Sマークつきのものを正しくかぶり、あごひもはキチンと締めましょう。あみだ・目深にかぶると危険です。同乗される方も、ヘルメットは必ずかぶりましょう。

●点検整備を忘れずに行ないましょう。

快適なライディングは、手入れの行き届いたバイクから生まれます。乗る前には必ず点検整備を。ぜひ習慣づけてください。

●安全のため改造はやめましょう。

バイクの構造や機能に関する改造は、法律に触れることはもちろん、操縦性を悪化させたり、排気音を大きくしたり、ひいてはバイクの寿命を縮めることになります。バイクは正常な状態で乗りましょう。

●安全速度で走りましょう。

バイクの性能や自分の運転技術、そして路面状況や天候条件に合わせて、ゆとりある速度で走りましょう。

●カーブではスピードをひかえめに。

スピードオーバーでカーブに入ると、大きくふくらむことがあります。カーブには十分にスピードを落として入りましょう。

●追越しは余裕をもって。

遠くに見えても、対向車は約2倍の速度で追ってきます。十分な余裕をとって、安全を確かめてから追越ししましょう。

●早朝・夕方「ヘッドライト早め点灯」を。

早朝や夕方の走行は、周囲の暗さにとけこんで、他の車から確認されにくくなります。早めにヘッドライトを点灯して、できるだけ目立つようにしましょう。

●バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディング時に求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンが好ましく、運転しやすく動きやすいものをお選びください。

●HMS(ホンダ・モーターサイクリスト・スクール)で、安全運転の知識と確かな技術を習得しませんか。

乗車技術の級別審査にチャレンジし、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい……そんなライダーのために、鈴鹿サーキットと、交通安全センター「福岡」、埼玉県桶川の「レインボー」交通安全センター「浜松」にHMSがあります。ここでは専門のインストラクターが直接指導にあたり、幅広い技術と知識のレッスンをこなしています。また、毎月お近くの会場(全国150会場)では、一日コース(1 DAY HMS)も開催されています。いずれも受講のお申し込みは最寄りのホンダ販売店もしくは各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●ホンダ・デートランド「走れる展示場」。

バイクとデート/そんな楽しい気分でお乗りいただけるのが、ホンダ・デートランド「走れる展示場」です。ファミリーバイクからスポーツバイクまでが常時待機。乗って、走って、比べて、納得のいく一台が選べいただけます。詳しくはお近くのホンダ販売店へお問い合わせください。

●素晴らしいライダー仲間「セーフティクラブ」。

仲間と行くツーリングの楽しさは格別です。セーフティクラブは、安全運転の知識と技術を、楽しい活動の中で向上させるクラブです。どなたでもご入会いただけます。なお、ホンダ販売店、ホンダSFでは、同クラブ結成のお手伝いもいたしております。

●目で見える安全運転「SAFETY2&4」(ツーランドフォー)。

安全運転の技術と知識を、見て読んで身につける楽しい月刊誌「SAFETY2&4」。購読のお申し込みは、お近くのホンダ販売店、ホンダSFへ。

●バイクの「何でも博士」が、あなたのお近くにいます。

安全運転普及指導員は、安全な乗り方や運転技術・知識を身につけた、いわばバイクの「何でも博士」です。あなたのお近くのホンダ販売店やホンダSFで、安全運転普及指導員がお待ちしています。

●バイクの(安全運転)に関するお問い合わせは、各支店のホンダ安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●安心のサービスネット——ホンダSFは全国約210ヵ所。

ホンダSFは全国ネットですから、ツーリングのときでも安心して点検・整備が受けられます。

●ふれあいの場所——ホンダSR。

二輪車、四輪車、発電機、船外機などホンダが誇る新製品を一堂に展示している、すてきなショールームです。ぜひ一度お立ち寄りください。SRIは各支店所在地(但し、北海道を除く)にあります。



HONDA
本田技研工業株式会社
東京都渋谷区神宮前6-27-8

お問い合わせは左記の販売店、または下記へどうぞ。

東京支店 〒150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎(03)49813251
名古屋支店 〒460 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎052(261)2671
大阪支店 〒530 大阪市北区南堀江7-31 ☎06(313)1171
九州支店 〒812 福岡市博多区紙園町8-7 ☎092(291)5131
仙台支店 〒980 仙台市土樋1-11-2 ☎0222(25)6171
北海道支店 〒060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎011(251)9231

ATCX-K-307版